

# 安倍氏国葬 44知事参列へ

## 学校に弔意 山口県のみ「求めた」

27日に営まれる安倍晋三元首相の国葬に、47都道府県知事のうち44人が参列を予定していることが朝日新聞の取材で分かった。また20政令指定市長のうち、参列予定は19人。参列しない意向を示したのは長野、静岡、沖縄の3知事と相模原市長の計4人だった。

### ▼社会面 悩む学校

安倍氏の国葬に関する地方自治体の動向をみるため、主な首長として知事・政令指定市長が20日までに明らかにした出欠の方針をまとめた。また、都道府県・政令指定市の各教育委員会に、所管する公立学校な

どに何らかの形で弔意表明を求めるかどうかを尋ねると、「求めた」のは安倍氏の地元山口県のみ。49府県・市が「求めない」「求めない方向で検討中」とし、「国から弔意表明を求める通知がない」などと説明した。残りは「未定」「検討中」だった。

知事・政令指定市長に対しては政府から国葬の案内状が送られている。参列の理由は「国の儀式である」と考えると、県を代表する立場で参列するのが適当（高知県の浜田省司知事）などで、安倍氏と自治体との関連や政府の公式行事と

いう点を考慮したものが目立った。

一方、欠席の理由として沖縄県の玉城デニー知事は、安倍氏の家族葬が営まれた日に県庁で半旗を掲げたことなどから「県としての弔意はお示ししている」と説明。国葬開催について「半強制的な形で行われるのではないかという」と対し、非常に厳しい世論があると思う「など国葬に対する批判的な世論の存在にも言及した。

このほか静岡県の川勝平太知事は安倍氏が銃撃された現場を訪ねて弔意を示したとし、長野県の阿部守一

### 国葬をめぐる知事らの発言



**山形県・吉村美栄子知事**  
様々な意見があることは承知しているが、閣議決定した国の公式行事に参列するのは自然



**群馬県・山本一太知事**  
終始一貫、国葬には賛成。一人の政治家としても、人間としてもぜひ参列したい



**宮崎県・河野俊嗣知事**  
硫黄山噴火の時に県民が励まされ、宮崎牛や完熟マンゴーなど農畜水産物のPRでも後押しを受けた



**沖縄県・玉城デニー知事**  
半強制的な形で行われるのではないかということに、非常に厳しい世論があると思う。（開催を）政府は熟慮していただきたい



**静岡県・川勝平太知事**  
事件現場を訪ね、県知事として哀悼の誠をささげるなどすでに弔意を示した

知事は県内で過去にあった災害の追悼式への出席のため、相模原市は市議会一般質問があるため、それぞれ国葬を欠席すると答えた。

参列する63人の都道府県と市は、「私人の立場で参列」と市長が述べた静岡市と検討中とした浜松市を除く全てが経費を公費支出とする考えを示した。参列への公費支出をめぐる違

法と主張する住民監査請求が各地で相次いでいる。国葬当日に役所などで弔意を表す方法については、47道府県・市が「半旗を掲げる」とした。職員らに黙禱を求めるという回答はなかった。黙禱を求めず半旗掲揚もしいとしたのは沖縄県とさいたま市、川崎両市で、残りは「検討中」「未定」だった。

法と主張する住民監査請求が各地で相次いでいる。国葬当日に役所などで弔意を表す方法については、47道府県・市が「半旗を掲げる」とした。職員らに黙禱を求めるという回答はなかった。黙禱を求めず半旗掲揚もしいとしたのは沖縄県とさいたま市、川崎両市で、残りは「検討中」「未定」だった。

